提 案 概 要

三萩野公園内施設(北九州市民球場、三萩野球場(少年球場含む))

<u>団体名:北九州野球株式会社</u>

1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針

- ・「市民に感動をよび親しまれる球場」をモットーに、「安心・安全」、「快適・清潔」、「公平・平等」に配慮し、利用者の立場に立ったサービスの提供を行うとともに、リピーターや新規利用者の確保に努める。
- ・球場管理においては、指定管理者として培ってきた13年間の経験を活かし、社員一同業務を 円滑に進め、また、市民球場を取り巻く立地環境を理解し、市民とのコミュニケーション活動 を通して地域の環境調和に配慮する。

(2) 安定的な人的基盤や財政基盤

・昭和63年に地元企業47社の出資により設立し、30年間のプロ野球興行、13年間の指定 管理者としての実績で蓄積された高度なスキルとノウハウを有している。

(3) 実績や経験など

- ・昭和63年設立以降、プロ野球興行を中心とし、青少年の健全なる育成を念頭に活動を行ってきた。平成18年より三萩野公園内施設の指定管理業務を受託して以降は、オール早慶戦、プロ野球名球会・OB会によるドリームベースボール、女子プロ野球、女子ソフトボール日本代表など魅力ある大会の誘致に取り組み、開催した。平成25年から6年継続して、福岡ソフトバンクホークス夏の一大イベント「鷹の祭典」を誘致・開催し、観客動員数も過去最多となり毎年更新している。
- ・平成元年から平成30年 プロ野球173試合開催・観客動員数268万人
- ・ホークス優勝パレード2回 25万人動員
- ・1級十木施工管理技士で経験豊富なグランドキーパーを常駐させて、管理をしている。

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み

(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み

- ・「安心・安全」、「快適・清潔」、「公平・平等」をモットーとして管理運営に取り組む。
- ・様々な立場の方々のスポーツニーズに応えるとともに、スポーツを通じてできる健全で明るい 社会生活の活性化を目指し、北九州市における「野球」の拠点にふさわしいサービスの強化に 取り組む。

(2) 利用者の満足度

- ・球場が安心・安全・快適・衛生的に利用できるよう、維持管理に努める。
- ・利用者の意見を把握し、それらを反映するための仕組みを構築する。

【効率性】に関する取組み

(1) 指定管理料及び収入

- ・最小の経費で最大の効果を確保すべく、ランニングコストを常に意識し、環境対策にも配慮し た執行を行う。
- ・光熱水費、消耗品費等の経費については、日頃より節水・節電に取り組みコスト削減を図る。

(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性

平成18年からの経験に基づいた管理運営実績による収支積算額

- ・再委託業者の適切な管理、コスト削減による支出
- ・プロ野球など感動をよぶ大会やリピーター、新規利用者の確保による収入増加

【適正性】に関する取組み

(1) 管理運営体制など

・経験豊かな専任スタッフにより、球場が持つ本来の機能を確実・安全・丁寧に管理運営を行う。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ・「安心・安全」、「快適・清潔」、「公平・平等」をモットーとして管理運営する。
- ・関係省庁・設備業者との連携による危機管理体制の構築を図る。

提案額(千円)

平成31年度	81,023千円
平成32年度	81,023千円
平成33年度	81,023千円
平成34年度	81,023千円
平成35年度	81,023千円